

問題1時間、対応策1時間、計
2時間で「見える化」します

我が社の問題・課題と対応策

分類	原則	×問題△課題	◎○対応策
会社 <small>注)「原則」欄の ()内の数字 は参加者が1人 10票投票した 値</small>	価値前提を徹底させて価値創造のベースとする (6)	△価値前提(使命・理念・行動指針・ビジョン・コアコンピタンス)が明確に設定されていない。 ×価値前提が社員に徹底されておらず、日常的に発揮していない。	◎価値前提を今後の発展・持続性を考慮して社内の叢智を集めて再設定する。 ○価値前提を全社員に徹底し、日常的に発揮する風土を作る。
	企業イメージを高める (5)	△会社や商品のブランドイメージを高める必要がある。 △HPの見やすさ、アピール度が今ひとつで、改善の余地が大きい。	○営業、管理部門等と打合せを行い、ブランド戦略を立案する。 ◎HPをお客様視点で改良し、商品価値をアピールする。
経営	社長と役員役割を明確にする (3)	×役員が担当する仕事に強い意思を持ち主張することがないので、社長の考えがそのまま会社の意思になる。	○密室政治とならぬよう、開かれた会議体で重要事項が決められるようにする。
	方針・戦略を具体的に策定し、着実にフォローする (7)	×会社の戦略・戦術を討議する会議体がない。 ×方針は発表するが具体性がなく、すべて現場まかせである。	○経営会議を発足させ、戦略・戦術の策定をその目的とする。 ○営業促進部と営業推進部が市場動向をまとめて経営に報告する。
組織	部門の役割分担を明確にする (1)	×仕事の分担が曖昧で、動きが遅い。 ×案件に対して部署間をたらい回しにされることが多い。	○課業分析の上で、規定の明確化をする。
	部門の方針・戦略を明確にする (4)	×部の方針がはっきりしないので、何をやるべきかわからない。 ×販売計画の半強制的数字が社員の納得が得られていない。	○中・長期経営方針を明確化する。 ○それを受けて部門の方針・戦略を策定する。
人材	社員力を高める (4)	×社員の行動力が不足して業績が上がらない。	○社員の思考・行動の本質を研修し、徹底し発揮させる。 ○360度分析を導入し部下が上司をフェアに評価できるようにする。
	ローテーション対策をする (2)	×人事異動の結果、ノウハウの継承がなされず、生産力・技術力の低下をもたらしている。	○業務ノウハウを「見える化」し、配転者の早期戦力化を実現する。

(以下略)

詳しい資料をご希望の方は下記へご連絡ください

株式会社 資産工学研究所

〒104-0031

東京都中央区京橋2-5-21 京橋NSビル10F

TEL 03-3535-5281 FAX 03-3535-5283

URL <http://www.iire.co.jp>